

○申請書類チェックシート

①日用品店舗

チェック	添付資料の内容	明示すべき事項（注意事項）
<input type="checkbox"/>	1 申請書	申請書記入例を参照して記入してください
<input type="checkbox"/>	2 理由書（様式任意）	市街化調整区域内で建築しなければならない理由
<input type="checkbox"/>	3 住民票謄本	法人の場合は法人登記（3ヶ月以内）
<input type="checkbox"/>	4 業務内容を示す書類	販売、加工、修理等に係る取扱品目、作業内容、規模等
<input type="checkbox"/>	5 申請者の職務経歴書	・申請者本人が行う事業であること ・業務に関する経歴、資格等
<input type="checkbox"/>	6 土地の登記事項証明書	3ヶ月以内のもの
<input type="checkbox"/>	7 農地転用許可見込み証明書	・農用地除外通知書写し ・白地の証明 等（必要に応じ添付）
<input type="checkbox"/>	8 周辺用途別現況図 （50戸連たん）1/2500以上	・各戸の敷地の範囲が分かり、用途別に色分けをし凡例により示すこと （参考資料有）
<input type="checkbox"/>	9 位置図 1/2500以上	・方位、縮尺 ・敷地の位置、形状（色枠で明示）
<input type="checkbox"/>	10 敷地現況図 1/250以上	・方位、縮尺 ・敷地の境界（色枠で明示） ・周辺の公共施設 ・既存建築物の配置
<input type="checkbox"/>	11 敷地概要書	※参考様式参照 排水先が県道の場合は県袋井土木の了承が必要
<input type="checkbox"/>	12 公図写し	・対象敷地を色枠で明示 ・道路を赤色、水路を青色で着色
<input type="checkbox"/>	13 敷地求積図 1/250以上	・三斜求積図又は座標求積図 ・セットバックを伴う場合は、各々に求積を行うこと
<input type="checkbox"/>	14 現況写真（2方向以上）	・道路、敷地境界、周辺の状況が確認できるもの ・敷地境界を赤色で囲む
<input type="checkbox"/>	15 計画配置図 1/250以上	・方位、縮尺 ・敷地の境界（色枠で明示） ・予定建築物の配置・道路の名称・幅員、水路の幅員 ・排水施設の位置、種類、形状 ・水の流れの方向 ・吐口の位置、放流先の名称 ・セットバックを伴う場合は、その位置を明示
<input type="checkbox"/>	16 敷地断面図（2方向以上） 1/250以上	・現況と計画を比較し予定建築物の位置、擁壁等の状況を明示 ・現況、計画断面を兼ねる場合は、分かるように明示 例）現況のとおり、現況＝計画等
<input type="checkbox"/>	17 予定建築物の各階平面図及び 立面図 1/250以上	・構造、規模（建築面積・延床面積）を明示し、建ぺい率、容積率、高さを記載する
<input type="checkbox"/>	18 建物求積図 1/250以上	・予定建築物の建築、延床面積の算出根拠を明示
<input type="checkbox"/>	19 土地使用承諾書	申請者と土地所有者が異なる場合（参考様式有）（必要に応じ添付）
<input type="checkbox"/>	20 誓約書	参考様式有

- ・申請敷地が500㎡以上の場合、開発行為に該当する場合があります
- ・申請敷地は有効6m以上の道路に接し、建築物の延床面積は300㎡以下であること
※敷地規模の特例（500㎡以上2,000㎡以下）
- ・6m以上の道路に原則20m以上接続していること
- ・予定建築物の高さは10m以下であること
- ・敷地内の予定建築物の総延床面積は、600㎡以下であること
- ・駐車場には10台以上の駐車ますが、敷地の状況に応じて有効に配置されていること
- ・駐車場ますの位置は、道路からの垂直距離で5m以上離れていること。ただし、道路との境界にフェンス等の工作物を設置する部分はこの限りではない。
- ・道路の交差点に立地する場合には、道路の交差点、曲がり角から5mの間及び隅切りの部分の道路境界にフェンス等の工作物を設置すること